

申込書等の書き方

申込書類記入上の注意

○ 申込書は、黒のペンまたは黒のボールペンを使用し、丁寧に記入してください。

ただし、特に指定のある箇所(収入金額など)は鉛筆で記入してください。

また、間違った場合には修正液などを使用せずに、二重線で消し、訂正印を押してください。

訂正印が多いと書き直しとなることがありますので、鉛筆で下書きし、確認してからご記入ください。

記入例

<表 面>

| | | | | | | |
|---|-------------------------|---|-------------|-------------|------------|------|
| 提出用 | | 学籍番号 | | | | |
| 神戸学院大学大学院奨学金申込書 | | | | | | |
| 神戸学院大学長 殿 | | 20〇〇年 月 日 | | | | |
| <p>下記の記載事項に相違ありません。また、私の家の経済状況は奨学金の貸与を受けてなお、学業を続けるには厳しく、困窮しております。そのため、支給奨学金の受給を得ることで、学業を継続していきたいと考えております。つきましては、神戸学院大学大学院支給奨学金申込書および必要書類を添えて、20〇〇年度神戸学院大学大学院支給奨学金を申し込みます。</p> | | | | | | |
| ※ 申込事項 | A | ア.「第一種」のみ イ.「第二種」のみ ウ.「第一種」及び「第二種」の併用貸与 エ. 大学院支給(過去に採用となったことがある場合、年度に〇 20〇〇・20△△・20××) | | | | |
| | B | 「第一種」の場合(月額) 修士: 50,000円・88,000円 博士後期: 80,000円・122,000円 入学時特別増額(有利子) 要・不要 | | | | |
| | C | 「第二種」の場合(月額) ア. 50,000円 イ. 80,000円 ウ. 100,000円 エ. 130,000円 オ. 150,000円 貸与開始月 20〇〇年 月より | | | | |
| | D | 「第一種」「第二種」の併用貸与を希望する場合の金額 第一種()円 第二種()円 | | | | |
| | E | 日本学生支援機構奨学金保証制度の選択 ア. 人的保証制度(連帯保証人・保証人を選任) イ. 機関保証制度(機関保証に加入) | | | | |
| 神戸学院大学 大学院 研究科 専攻 年次 ※修士・博士後期 20 年 月 入学・20 年 月 修了見込 〒 住所 TEL - - | | | | | | |
| フリガナ 本人氏名 (昭和平成 年 月 日生 歳) 連帯保証人氏名 本人との続柄() 保証人予定者氏名 本人との続柄() *機関保証加入者は記入不要 | | | | | | |
| 本人の履歴 | 履歴(学歴・職歴・自己研修・家事従事等を含む) | | 機構前(現)奨学生番号 | | | |
| | 年 月 () 大学等卒業 | | | | | |
| | 年 月 ~ 年 月 | | | | | |
| | 年 月 ~ 年 月 | | | | | |
| 本人の収入 | 区分 | 勤務先 | 職業 | 収入金額(年額・税込) | 20△△年の過当たり | |
| | 定職 | | | 20〇〇年 | 20△△年見込 | |
| | | | | | 万円 | 万円 |
| | アルバイト | | | | 万円 | 週 時間 |
| | | | | | 万円 | 週 時間 |
| | 父母等からの給付額 | | | 万円 | 万円 | |
| | 奨学金(現在申込中のものは除く) | | | 万円 | 万円 | |
| | その他の収入(内容:) | | | 万円 | 万円 | |
| | 配偶者の収入状況(定職収入のみ) | | 勤務先 | 職業 | 万円 | 万円 |
| | 氏名 (歳) | | | | 万円 | 万円 |
| 本人及び配偶者の収入金額合計 | | | | 万円 | 万円 | |
| 収入金額(年額・税込) 20〇〇年 20△△年見込 20△△年の過当たり 就業時間 就労時間 週 時間 例: アルバイトで年収36万円の場合、本人の生活状況欄のアルバイト収入は1カ月分で3万円になる。 | | | | | | |
| 金額は添付書類をもとに鉛筆で記入してください。 | | | | | | |
| 内容は、なるべく楷書で丁寧に詳しく書いてください。乱筆・内容不備など場合には、書き直しになることがあります。 | | | | | | |
| 収入と支出の合計金額は同じ金額にしてください。(間違えると訂正印が必要ですので、鉛筆で下書きをした状態で、窓口で確認させていただきます。) | | | | | | |
| 金額は添付書類をもとに鉛筆で記入してください。 | | | | | | |
| 大学側で記入しますので、何も記入しないでください。 | | | | | | |
| 事務記入欄 控除内訳: 就学者()人、障がい者()人、長期療養()円、被害金額()円 | | | | | | |

大学院入学まで空白期間のないように記入してください。職歴や自宅学習などもすべて記入してください。記入欄が少なく書ききれない場合は、別の用紙に同様に記入して添付してください。

支給奨学金を申し込まれる方は本人の収入と裏面の本人の生活状況のアルバイト収入欄は連動させてください。
例: アルバイトで年収36万円の場合、本人の生活状況欄のアルバイト収入は1カ月分で3万円になる。

金額は添付書類をもとに鉛筆で記入してください。

内容は、なるべく楷書で丁寧に詳しく書いてください。乱筆・内容不備など場合には、書き直しになることがあります。

収入と支出の合計金額は同じ金額にしてください。(間違えると訂正印が必要ですので、鉛筆で下書きをした状態で、窓口で確認させていただきます。)

金額は添付書類をもとに鉛筆で記入してください。

大学側で記入しますので、何も記入しないでください。